

見やすく、学びやすい
基本古典

書を学ぶうえで基本となる古典は、4ページで構成しています。
字形や用筆の基礎・基本をしっかりと習得できるように、改良しました。

光村図書

【内容解説資料】

発行者：吉田直樹
発行所：光村図書出版株式会社
〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9
電話03-3493-2111（代表）
www.mitsumura-tosho.co.jp
印刷所：協和オフセット印刷株式会社
アートディレクション：川村哲司(atmosphere ltd.)
デザイン：長谷川圭介(atmosphere ltd.)

主要古典

孔子廟堂碑
九成宮醴泉銘
雁塔聖教序
顔氏家廟碑
蘭亭序
高野切第三種



光村図書

原寸大・
見開きで、
原跡を忠実に
再現。

POINT 字形・筆順／大意

図版の横に配置し、より学習しやすい構成にしました。

字形・筆順

秘書
鉅
廉
魏
撰
貞
觀
壽
殿

大意

秘書省の長官などを務める魏徵が、太宗の勅命（たいてい）
（六三三年の初夏に皇帝は九成宮で避暑なされた）
があった場所で、山の頂に宮殿を構え、谷を埋め

内容解説資料

令和4年度版 高等学校芸術科書道I
この資料は、一般社団法人教科書協会が定めた
「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

九成宮醴泉銘

歐陽詢（五五七～六四二）
唐・六三三年

POINT

釈文

図版の横に配置したこ
とで、より見やすくな
りました。

九成宮醴泉銘
臣魏徵奉勅撰貞觀六年夏之鉅鹿郡公臣魏徵奉
成之宮此則隨之仁維貞觀也冠山抗殿絶（壑）

1

直線的で
鋭い点画

- ・各点画は角度をつけて起筆し、鋭角的な点画をつくる。

2

緻密に
構成された点画

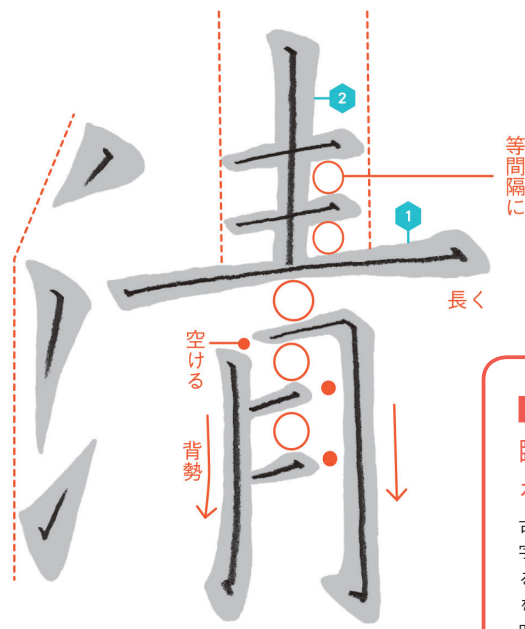
- ・横画は等間隔に配置する。
- ・接筆の部分に工夫が見られる。

3

縦長で背勢

- ・転折は鋭角的に書く。
- ・縦画は内側に反るように書く。

背勢 ⇄ 向勢 ▶▶▶ 33・45ページ



等間隔に

長く

空ける

背勢

POINT

臨書の
ポイント

古典に特有の書風や字形・用筆が見られる文字をもとに、何を意識して書くかを明示しました。

